

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年3月1日(2024.3.1)

【国際公開番号】WO2023/182346

【出願番号】特願2023-556764(P2023-556764)

【国際特許分類】

C 0 8 L 1 0 1 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 K 3 / 3 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 K 3 / 3 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 K 3 / 2 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 K 3 / 4 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 L 7 1 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 L 8 3 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

H 0 5 K 1 / 0 3 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 K 5 / 4 9 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【 F I 】

C 0 8 L 1 0 1 / 0 0

C 0 8 K 3 / 3 4

C 0 8 K 3 / 3 2

C 0 8 K 3 / 2 2

C 0 8 K 3 / 4 0

C 0 8 L 7 1 / 0 2

C 0 8 L 8 3 / 0 6

H 0 5 K 1 / 0 3 6 1 0 H

C 0 8 K 5 / 4 9

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月14日(2023.9.14)

【手続補正1】

30

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

硬化性樹脂と、長石類と、リン系化合物とを含み、上記リン系化合物は、ポリリン酸アンモニウムを含有することを特徴とする電子材料用硬化性樹脂組成物。

【請求項2】

硬化性樹脂と、長石類と、リン系化合物とを含み、酸化チタンを更に含有していることを特徴とする電子材料用硬化性樹脂組成物。

40

【請求項3】

硬化性樹脂と、長石類と、リン系化合物とを含み、ガラスフリットを更に含有していることを特徴とする電子材料用硬化性樹脂組成物。

【請求項4】

硬化性樹脂と、長石類と、リン系化合物とを含み、上記硬化性樹脂は、加水分解性シリル基を有するポリアルキレンオキサイドを含むことを特徴とする電子材料用硬化性樹脂組成物。

【請求項5】

硬化性樹脂と、長石類と、リン系化合物とを含み、上記硬化性樹脂は、加水分解架橋性シ

50

シリコン系重合体を含むことを特徴とする電子材料用硬化性樹脂組成物。

【請求項 6】

上記加水分解架橋性シリコン系重合体は、メチル基又はフェニル基が結合している珪素原子を含有していることを特徴とする請求項 5 に記載の電子材料用硬化性樹脂組成物。

【請求項 7】

上記加水分解架橋性シリコン系重合体は、メチル基及びフェニル基が結合している珪素原子を含有していることを特徴とする請求項 5 に記載の電子材料用硬化性樹脂組成物。

【請求項 8】

上記長石類の含有量と上記リン系化合物の含有量との比（長石類の質量 / リン系化合物の質量）が 0.05 ~ 1.00 であることを特徴とする請求項 1 ~ 7 の何れか 1 項に記載の電子材料用硬化性樹脂組成物。

10

20

30

40

50